

# 大島空港



©東京都



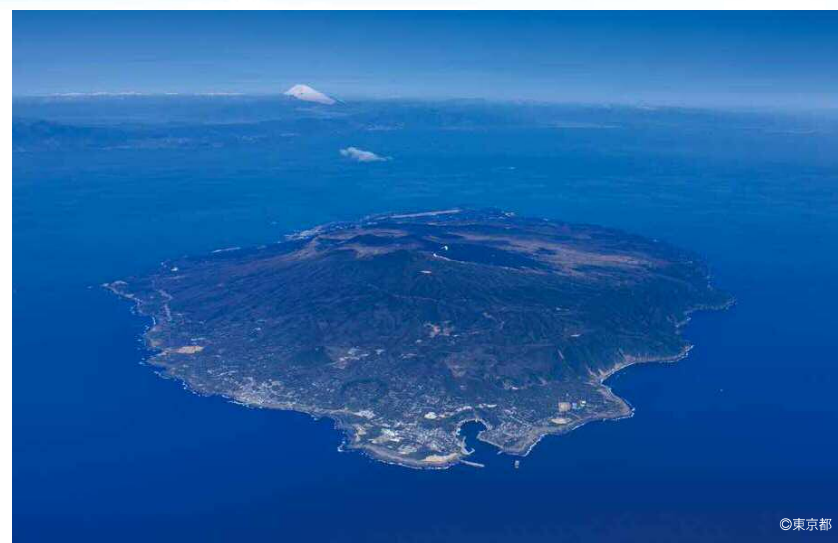
©東京都



©東京都



©東京都



©東京都

## 大島空港についてのお問い合わせ先

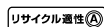
- 東京都港湾局離島港湾部管理課  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1  
TEL 03(5321)1111 内線 43-721  
TEL ダイヤルイン 03(5320)5654
- 東京都大島港湾空港管理事務所  
〒100-0101 東京都大島町元町字北の山 270  
TEL 04992(2)1400



©東京都



出版物の印刷に再生紙を使用しています



リサイクル適性  
この印刷物は、印刷物の紙へリサイクルできます。



## 大島空港のあらまし

大島は東京から南へ118kmに位置し、東西約9km、南北約15km、周囲約52km、その面積は90.73kmあり、伊豆諸島内では最大の島です。

また、気候は温暖で優れた自然環境に恵まれ、昭和39年に富士箱根国立公園に編入され、海洋性自然公園の特色を生かして多くの人たちの憩いの場となっています。

大島空港は、昭和19年8月陸軍飛行場として設置され、昭和27年4月村営飛行場として再開設されました。その後、離島振興の一環として、昭和35年4月第三種空港に政令指定され空港整備に着手し、昭和39年6月15日都営の第三種空港として供用開始しました。

また、平成14年10月31日から滑走路が1,800mに拡張され運用されています。

現在は、調布～大島間でドルニエ機が就航しており、本土との間の交通拠点として利用されるとともに、大島～利島間及び大島～三宅島間を結ぶヘリコプター「愛らんどシャトル」が就航し、観光、地域産業の振興発展に重要な役割を果たしています。

## 空港施設概要

項目	供用施設
種別	地方管理空港
設置管理者	東京都
位置	東京都大島町元町字北の山270番
標点の位置	北緯34°46'55" 東経139°21'37" 標高37.8m
告示面積	616,956㎡
着陸帯	1,920m×150m C級
滑走路	1,800m×45m
誘導路	95m×23m 148m×18m 161m×18m
エプロン	13,175㎡ 3,850㎡ 3,500㎡
駐車場	233台
ターミナルビル	2,643,46㎡ (鉄骨造・2階建)
運用時間	8:30～17:30 (3月1日～9月30日) 8:30～16:30 (左記を除く期間)
航空灯火	飛行場灯台、簡易式進入灯、進入路指示灯、進入角指示灯、滑走路灯、過走帯灯、滑走路末端灯、滑走路末端識別灯、滑走路中心線灯、誘導路灯、誘導路中心線灯、誘導案内灯、風向灯、エプロン照明灯
無線施設	三原 VOR/DME LLZ/T-DME

## 大島空港のあゆみ

年月日	事項
昭和 19年 8月	陸軍飛行場として開設
20年 8月	終戦にともない飛行場閉鎖
27年 4月	村営飛行場として開設
35年 3月 31日	第三種空港設置許可 (滑走路 1,200 m)
4月 1日	第三種空港に政令指定される
39年 6月 15日	第三種空港として供用開始 (F級)
47年 7月 24日	照明施設設置 (昼間照明施設) 供用開始 (進入角指示灯、滑走路末端識別灯)
50年 2月 1日	飛行場変更供用開始 (滑走路・エプロン強度増、誘導路 70 m×12.5 m→70 m×18 m)
60年 4月 1日	飛行場変更供用開始 (誘導路 73 m×18 m増設、エプロン 3,500㎡→7,350㎡) 照明施設変更 (夜間照明施設) 供用開始
61年11月 21日	三原山噴火災害による閉鎖 (61.11.22～61.12.22)
63年 4月 15日	新ターミナルビル供用開始
7月 28日	照明施設変更供用開始 (進入路指示灯 [AGL] 設置)
平成 2年 6月 28日	照明施設変更供用開始 (進入角指示灯 VASIS→PAPIに変更)
13年 3月 22日	飛行場変更供用開始 (新滑走路一部供用開始 1,200 m×45 m)
14年10月 31日	飛行場変更供用開始 (新滑走路供用開始 1,800 m×45 m、ターミナルビル新設) 照明施設変更供用開始 (簡易式進入灯 他) 東京～大島間定期航空路線就航
27年10月 24日	東京～大島間定期航空路線廃止

## 大島空港平面図

